

令和4年度第3回契約監視委員会が、令和4年12月16日(金)、オンライン形式で開催されましたので、その議事概要についてお知らせいたします。

令和4年度 独立行政法人 労働政策研究・研修機構 第3回契約監視委員会議事概要

開催日	令和4年12月16日(金)13:00~14:00 ※オンライン開催	
委員	委員 竹内啓博(公認会計士) 委員 田極春美(三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)主任研究員) 委員 寺尾 啓(JILPT監事)(議事進行) 委員 吉田 民(JILPT監事(非常勤))	
審議対象期間	1. 令和4年9月1日~令和4年11月30日に契約締結された案件 2. 令和4年12月~契約締結(予定)の案件	
1. 一般競争入札	10 件	
2. 競争性のない随意契約	1 件	
3. 一者応札・一者応募	1 件	
委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問	回答
	下記のとおり	下記のとおり
	意見・質問	回答
機構側から、審議案件について契約概要を説明し、全体をご審議いただいた。		
1. 一般競争入札案件 (令和4年9月1日~令和4年11月30日契約締結)		
【案件1】資料1 No. 7、No. 8		
<No.7「郵送アンケート調査「病気の治療と仕事の両立に関する実態調査(2022年企業調査)」、No.8「WEBモニター調査「病気の治療と仕事の両立に関する実態調査(2022年患者調査)」の実施に係る業務委託」について>		
・No.7と8は似ているが、一緒にまとめた調達にはできなかったのか。	・個人調査は病歴のある方が対象ということで応札可能な業者は限られており、郵送調査とリンクさせることが困難なため、別物に分ける必要があった。	
2. 随意契約案件 (令和4年9月1日~令和4年11月30日契約締結)		
【案件2】資料2 No. 1		
<「郵送アンケート企業調査「最低賃金の引上げと企業行動に関する調査」(連続パネル調査含む)の実施に係る業務委託」について>		
・随意契約であっても予定価格の妥当性について常に検証すべき。	・本件については人件費や材料費の高騰等の要因があり、価格は妥当と判断したものである。今後も同様の案件があれば、ご指摘の通り、対応して参りたい。	
3. 一者応札・一者応募案件 (令和4年9月1日~令和4年11月30日契約締結)		
【案件3】資料1 No. 2		
<「会計監査人の選定(令和4事業年度~令和8事業年度財務諸表等の会計監査人監査業務)」について>		
・予定価格の積算にあたり妥当性を担保する合理的な根拠を示す必要がある。	・ご指摘の通り、対応して参りたい。	
4. 契約事前点検(令和4年12月~予定)		
・該当案件は無し		